熊本市空家等対策計画の改定（骨子案）について

資料　都-11①

(1)計画改定のポイント

1．現計画の**基本的となる考え方は継続**し、**既存の取組み**の**拡充・強化**を行う
2．**予防・利活用**の**支援施策の拡充**
3．**地域、民間団体等**との**連携強化**

(2)計画期間

令和6年度(2024年度)から令和13年度(2031年度)の８年間

(3)基本理念、基本方針等

基本理念　**総合的な空家等対策による安全・安心な魅力ある住環境の実現**

基本方針

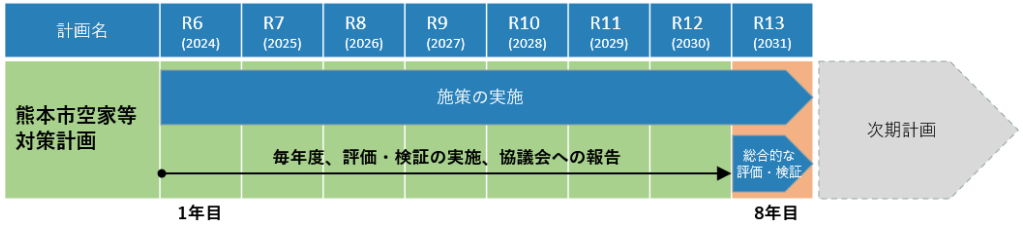
1．予防	空家等問題の発生・管理不全な空家等の抑制の**強化**
2．利活用	空き家の活用・流通促進の**強化**
3．適正管理	管理不全な空家等の維持管理、除却の**強化**
4．連携体制の強化【新規】	**地域や関係団体等の連携体制の強化**

（3方針を後押し）

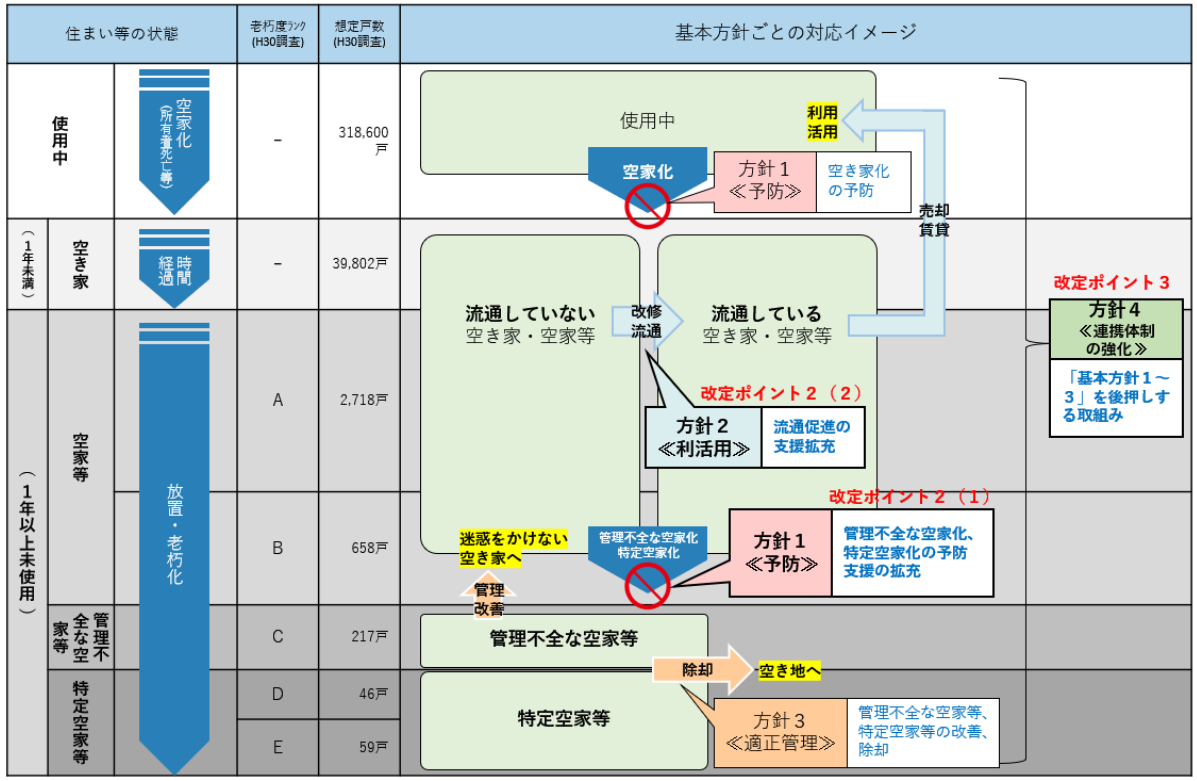
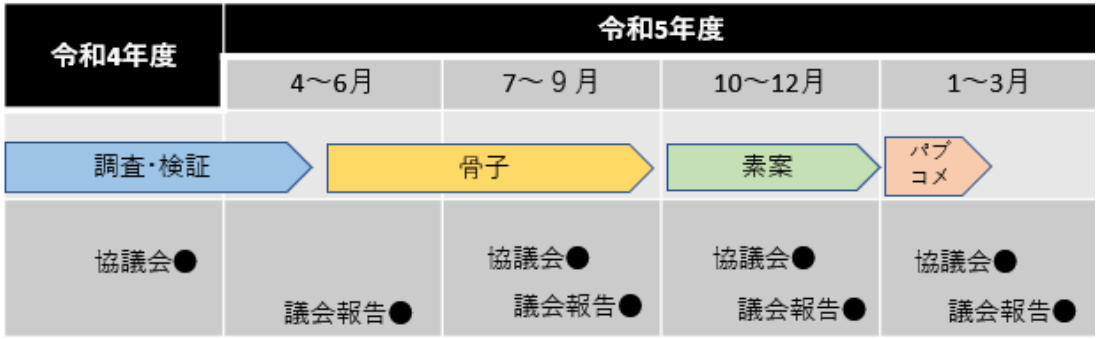
成果指標

現成果指標	成果指標（案）		
空き家率（住宅・土地統計調査）	空き家率（住宅・土地統計調査）＋	1.予防	市民等への啓発状況（出前講座の件数）
		2.利活用	流通の促進状況（空き家バンクの登録件数）
		3.適正管理	管理不全空家等の改善率
		4.連携体制の強化	地域との連携状況（地域への活動支援数）
		その他（参考値）	中古住宅の流通割合（住宅・土地統計調査）

評価・検証方法



基本方針ごとの対応イメージ



(4)スケジュール（予定）